



Innovation that excites

NISSAN INTELLIGENT MOBILITY

NISSAN e-シェアモビ

日産リーフ運転操作ガイド（簡易版）

トラブルが起きたら

■ カーシェアリングに関する問い合わせ先

NISSAN e-シェアモビ コールセンター

TEL **0120-23-1723**



運転する前に確認.....	2～7	プロパイロットパーキング (駐車操作を支援するシステム).....	20～21
はじめにお読みください		プロパイロット.....	22～24
ドアの施錠・解錠のしかた		プロパイロット表示	
シフトレバーの操作のしかた		セットのしかた	
ルームミラーを調整する		解除のしかた	
パーキングブレーキの使いかた		設定車速の変更のしかた	
運転しましょう.....	8～11	車間距離設定の変更のしかた	
EVシステムを始動し、発進する		便利な機能.....	25
減速・停止する (e-Pedal)		ヒーターシートを使う	
EVシステムを停止する		Q&A.....	26～27
充電する.....	12～15		
普通充電をする			
急速充電をする			
ナビゲーション (EV専用機能).....	16～19		
NissanConnect サービス			
到達予想エリアを確認する			
充電施設を探す			
バッテリー残量低下通知			
充電促進案内			

事故で車両が大きく破損したら

日産リーフは内部に高電圧装置を搭載しています。
車両にお手を触れないようお願い申し上げます。



はじめにお読みください

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。詳しい取り扱いについては、別冊の取扱説明書をお読みください。

取り扱い方法をパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。

右のQRコードを読み取るか、URLを直接入力すると電子取扱説明書（ビジュアル版）が閲覧できます。

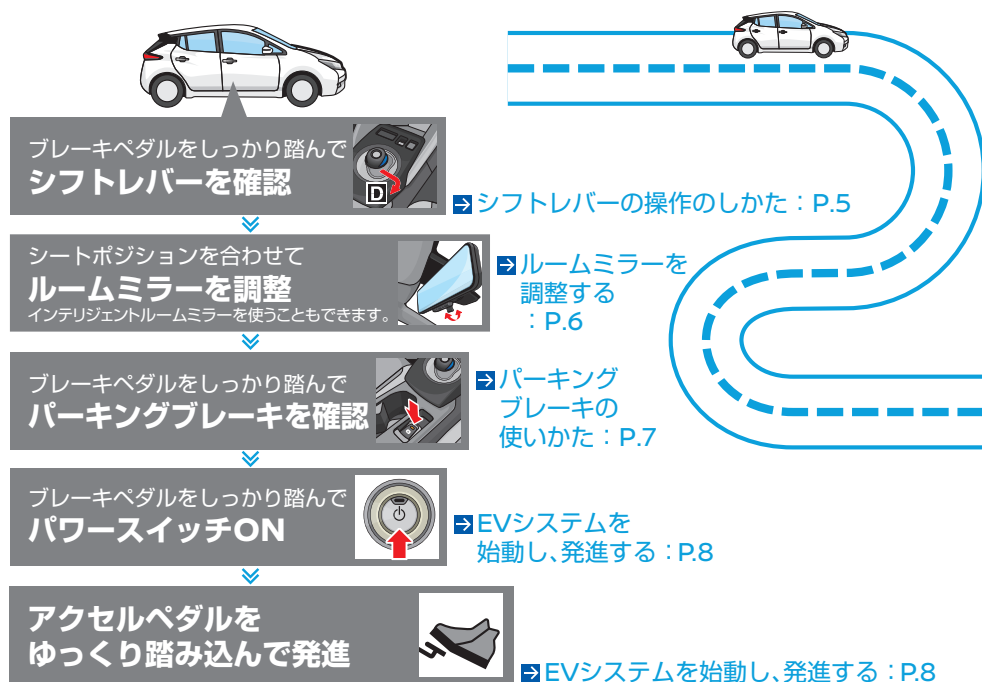


http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/LEAF_SPECIAL/1709/index.html

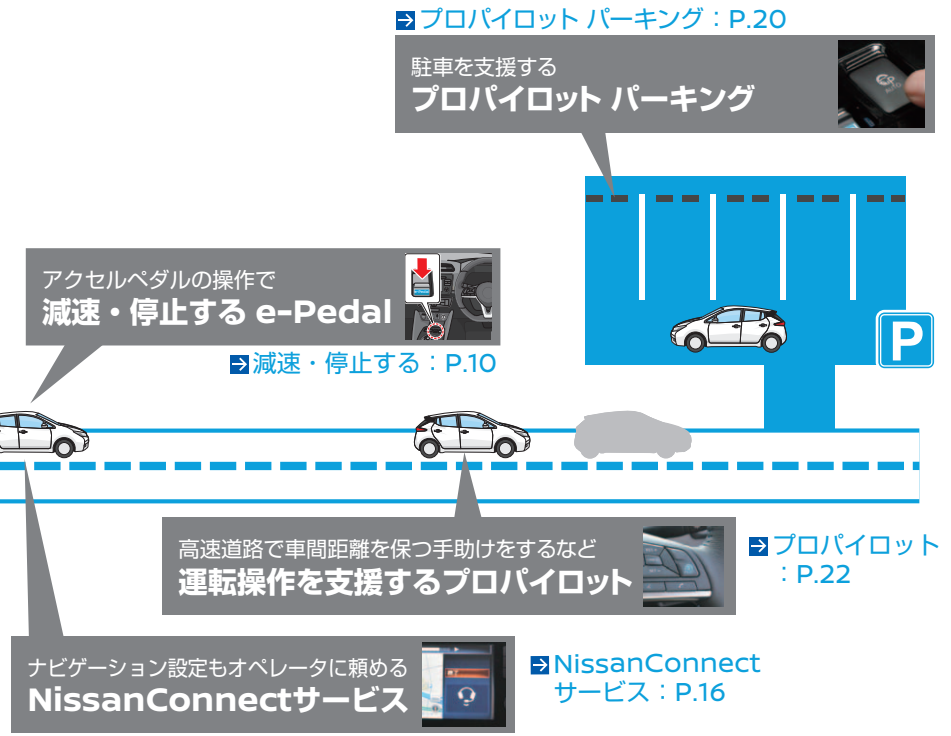
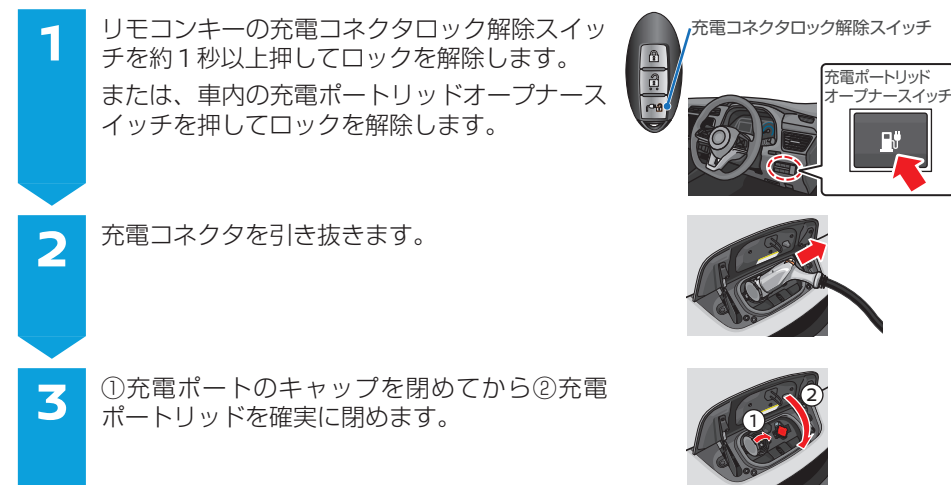
サイトの閲覧には別途、通信料が発生します。パケット定額サービスなどの料金制度に加入されていない場合、パケット通信料が高額となる場合がありますので予めご注意ください。

「さあ出発!」その前に

日産リーフは、先進技術が満載です。運転前に必ず、乗り馴れた車両との違いを確認してドライブをお楽しみください。



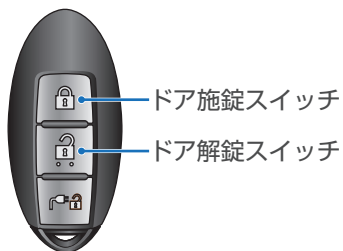
運転する前に次の手順で車両に接続されている充電コネクタを外してください。



ドアの施錠・解錠のしかた

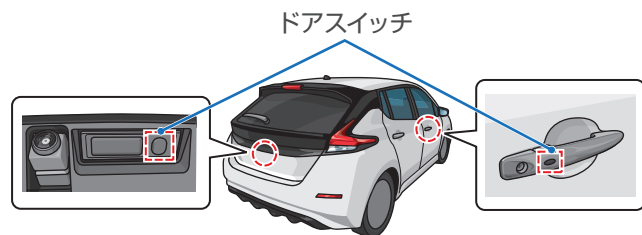
リモコンキーでの施錠・解錠

離れたところ（周囲約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。



ドアスイッチでの施錠・解錠

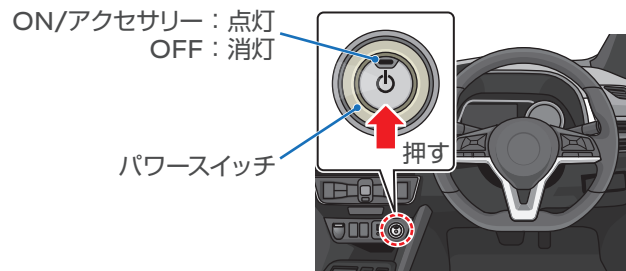
リモコンキーを身につけていれば、ドアスイッチを押すだけで全ドアの施錠や解錠ができます。



💡 リモコンキーは運転者が必ず携帯してください。

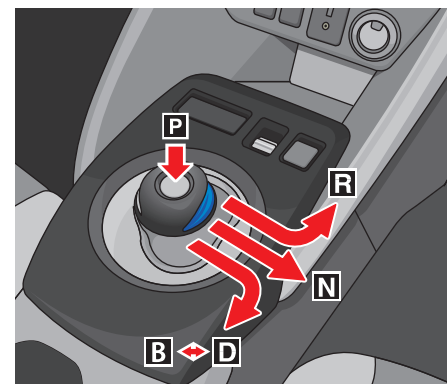
パワースイッチが ON または アクセサリーの状態、リモコンキーを持ったまま車両から離れると警告音がなります。

車両から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずパワースイッチを OFF にして施錠してください。



シフトレバーの操作のしかた

シフトレバーを使ってシフトポジションを変更します。



シフトポジション	働き	使い方
P	駐車および EV システムを始動するときの位置	シフトレバー上部の P スイッチを押します。
R	後退するときの位置	ブレーキペダルを踏みながらゲートに沿って、車両前方にスライドします。
N	動力が伝わらない状態の位置	ブレーキペダルを踏みながら右にスライドさせた位置でしばらく保持します。
D	通常走行するときの位置	ブレーキペダルを踏みながらゲートに沿って、右手前にスライドします。
B	下り坂などで、強い回生ブレーキが必要なときの位置 (満充電時や低温時などはブレーキが弱くなる場合があります。)	D のときに右手前にスライドすると B に切り替わります。もう一度スライドすると D に戻ります。

💡 シフトレバーは、手を離すと中央の位置に戻ります。

シフトポジションの確認のしかた

走行する前にシフトポジションを確認します。



ルームミラーを調整する

日産リーフのルームミラーは通常のルームミラーとインテリジェント ルームミラー（モニター表示）の切り替えができます。

ルームミラーを使う

ルームミラーの ON・OFF 切り替えレバーを前方へ倒してからミラー本体の角度を調整します。




インテリジェント ルームミラー（モニター表示）を使う

ON・OFF 切り替えレバーを手前（モニター表示）に切り替えると、車両後方にあるカメラで映し出された映像に切り替わります。

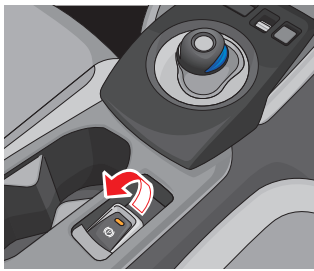
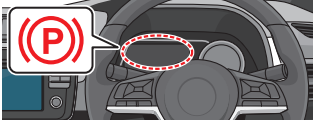

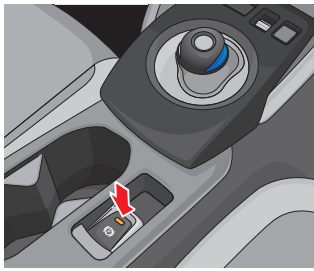


- モニター表示にするときは、パワースイッチ (P.4) を ON にし、ON・OFF 切り替えレバーを手前に倒します。




 周囲の明るさにより見づらかったり、眩しく感じたときは ON・OFF 切り替えレバーを前方へ倒し、ルームミラーで使用してください。

パーキングブレーキの使いかた

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。パーキングブレーキを操作するときはブレーキペダルをしっかりと踏み込んで操作してください。

パーキングブレーキ	パーキングブレーキスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> パーキングブレーキ警告灯（赤色）（上図） パーキングブレーキスイッチの表示灯（下図）
かけるとき	引き上げる 	点灯 パーキングブレーキ警告灯  パーキングブレーキスイッチ表示灯 
解除するとき	押し下げる 	消灯 パーキングブレーキ警告灯  パーキングブレーキスイッチ表示灯 

 パーキングブレーキがかかっている状態で運転席シートベルトを着用し、シフトポジションが **D** または **R** のときアクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが自動的に解除されます。

EV システムを始動し、発進する

1 パーキングブレーキがかかっていることを警告灯(右図)の表示で確認します。

2 ブレーキペダルを踏み込みます。

3 パワースイッチ(右図)を押します。

4 メーター内の走行可能表示灯(右図)が点灯し、始動します。

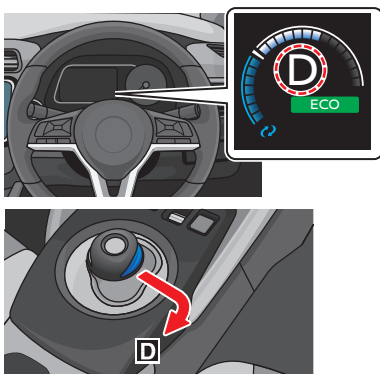
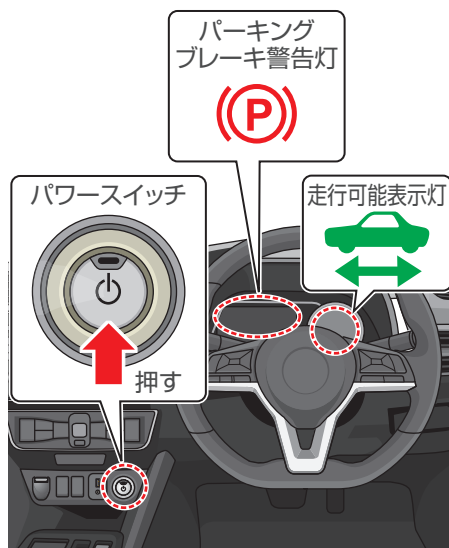
5 ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、シフトレバーを右手前にスライドさせ、シフトポジションを **D** に切り替えます。

6 パーキングブレーキを解除し、ブレーキペダルから足を離して、アクセルペダルを踏むと発進します。

💡 ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押したときは、走行可能表示灯は点灯せずに OFF ⇒ アクセサリー ⇒ ON ⇒ OFF の順番にモードが切り替わります。

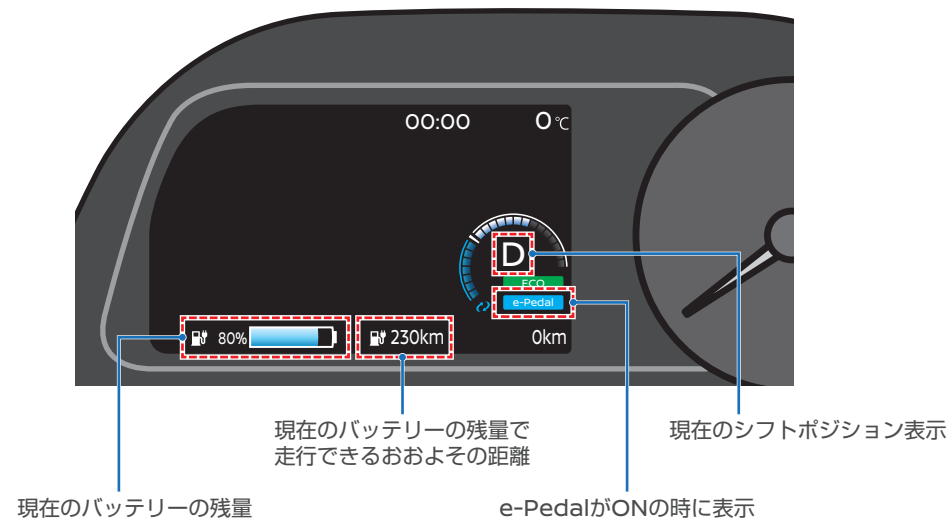
EV システムを始動したあとは、e-Pedal の ON・OFF 状態を確認してから走行してください。e-Pedal が ON のときと OFF のときでは、アクセルペダルの特性が大きく異なるため、走行前に確認してください。

→ e-Pedal : P.10



計器類の表示

パワースイッチを ON にすると計器類が表示されます。



車両接近通報装置

車両接近通報装置は、低速走行中に車両が接近していることを音で歩行者に知らせるシステムです。

次の場合に作動します。

- ・発進時、車速が 30km/h 以内のとき
- ・減速時、車速が 25km/h 以下になったとき
- ・シフトポジションが **R** のとき

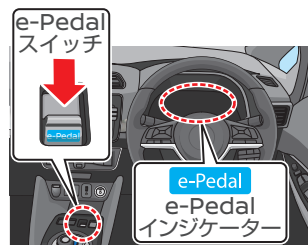
歩行者保護のため車両接近通報装置は OFF にしないようお願いいたします。

減速・停止する (e-Pedal)

e-Pedal を使用するとアクセルペダルの操作のみで減速や停車、停車状態の保持を行い、ブレーキペダルへの踏み替え負荷を低減することができます。

e-Pedal の使いかた

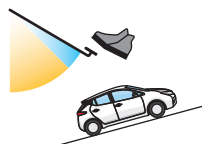
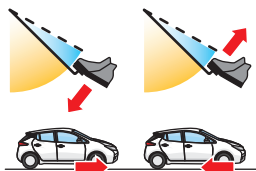
- ・ パワースイッチ (P.11) が ON のとき、e-Pedal スイッチを引くごとに ON・OFF が切り替わります。(メーター内の e-Pedal インジケーターに状態を表示します。)
- ・ 停車中に e-Pedal を OFF にするときは、ブレーキペダルを踏みながら e-Pedal スイッチを引いてください。



💡 e-Pedal はアクセルペダルを離れたときの減速度が従来の車両より強いため、アクセルペダルを完全に離さず微調整することで、なめらかに減速することができます。

e-Pedal について

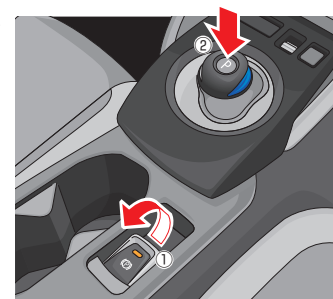
- ・ e-Pedal を ON にすると、アクセルペダルの操作のみで減速・加速することができます。また、アクセルペダルを緩めると、ブレーキペダル操作なしで減速、停車し、停車したあとは自動的に停車状態を保持します。



💡 所定以上の減速度のときは制動灯が点灯します。

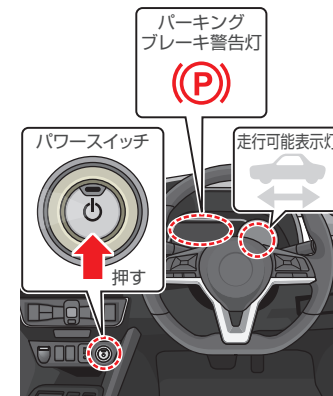
EV システムを停止する

- 1 ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキ (右図①) をかけて (手前に引き上げて)、シフトレバー上部の Ⓟ スイッチを押す (右図②)、シフトポジションを **P** に切り替えます。



➔ パーキングブレーキの使いかた：P.7

- 2 パワースイッチを押して、走行可能表示灯が消灯、パーキングブレーキの警告灯が点灯していることを確認します。



💡 パワースイッチを OFF にするときは、e-Pedal で停車状態を保持していても、パーキングブレーキを確実にかけ、シフトポジションが **P** であることを確認してください。

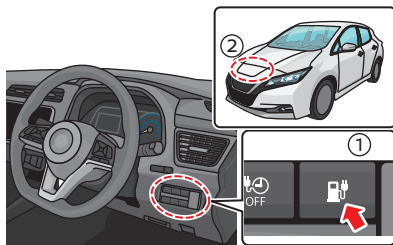
普通充電をする

ナビゲーション画面に表示される  のアイコンは普通充電スポットです。

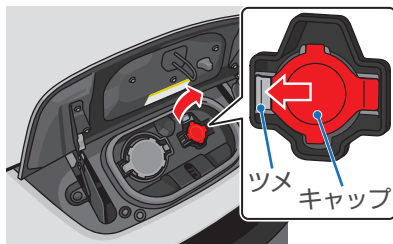
1 パワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

➔ EV システムを停止する：P.11

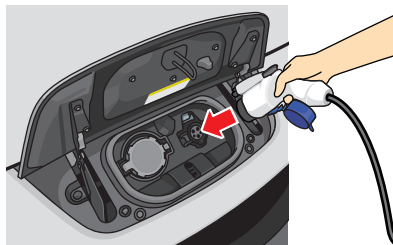
2 ①充電ポートリッドオープナースイッチを押すと、②充電ポートリッドが開きます。



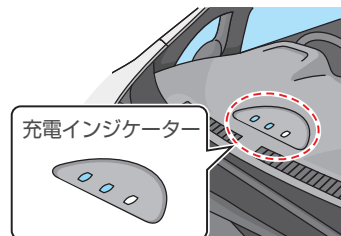
3 ツメを押して普通充電ポート（右図右側）のキャップを開けます。



4 充電コネクタをカチッと音がするまで確実に差し込みます。正常に接続されるとブザーが1回鳴ります。



5 充電が開始されると、ブザーが2回鳴り、充電インジケータの表示が変わります。バッテリー充電量に応じて充電インジケータが点灯、点滅します。充電が完了するとすべてのインジケータが約5分間点灯します。



6 充電を終了する場合は

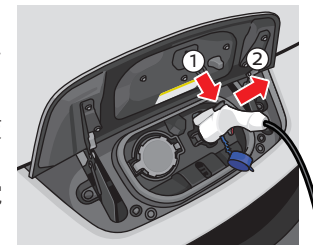
①充電コネクタのリリーススイッチを押してロックを解除します。

②普通充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。

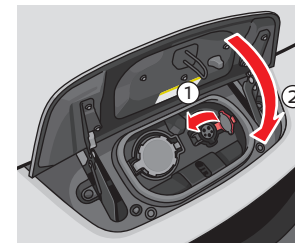
充電中でも充電コネクタを抜くことで、充電を中断できます。

なお、充電コネクタがロックされている場合は、充電コネクタロックを解除してください。

➔ 充電コネクタロックの解除のしかた：P.3

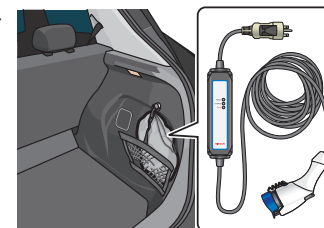


7 ①普通充電ポートのキャップを閉めてから、②充電ポートリッドを確実に閉めます。



 雨の日などは、充電ポートに水が入らないように注意してください。

充電スタンドに充電ケーブルが無い場合は、ラゲッジルームから充電ケーブル(コントロールボックス付)を取り出し、充電器のコンセントに接続します。



車両返却時のご注意

ご利用終了後は必ず、充電器と車両を充電コネクタで接続してください。接続されない状態ではカーシェアの返却手続きができません。

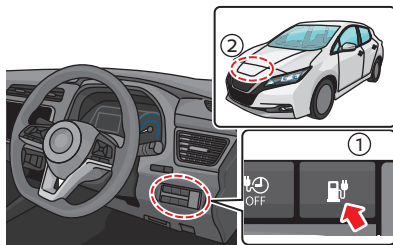
急速充電をする

ナビゲーション画面に表示される  のアイコンは急速充電スポットです。

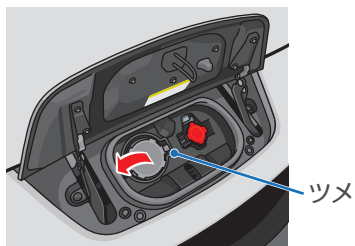
1 パワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

➔ EV システムを停止する：P.11

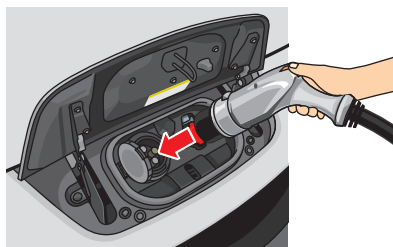
2 ①充電ポートリッドオープナースイッチを押すと、②充電ポートリッドが開きます。



3 ツメを押して急速充電ポート（右図左側）のキャップを開けます。



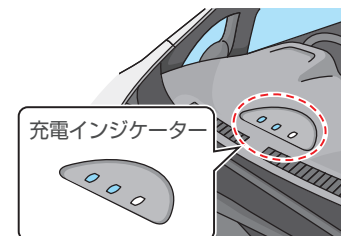
4 充電器本体の手順に従い、充電コネクタをカチッと音がするまで確実に差し込み固定します。




5 充電器本体の手順に従い、充電を開始します。

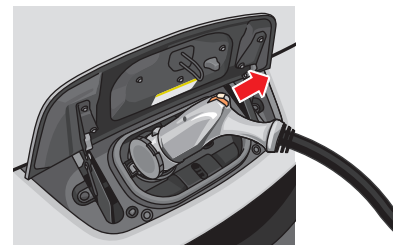
充電が開始されると、ブザーが2回鳴り、充電インジケータの表示が変わります。バッテリー充電量に応じて充電インジケータが点灯、点滅します。

充電が完了するとすべてのインジケータが約5分間点灯します。

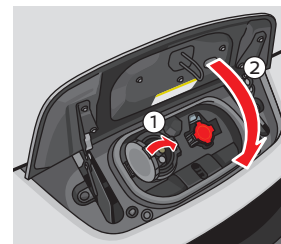



6 充電が終了したときは急速充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。

 充電器は種類によって操作方法が異なるため、充電器本体の取り扱い方法を必ずご確認ください。



7 ①急速充電ポートのキャップを閉めてから、②充電ポートリッドを確実に閉めます。




 急速充電中は、充電コネクタロックモードの設定にかかわらず、充電コネクタを抜くことができません。充電を中断したい場合は充電器本体を操作して、充電を停止してください。

雨の日などは、充電ポートに水が入らないように注意してください。

車両返却時のご注意

ご利用終了後は必ず、充電器と車両を充電コネクタで接続してください。接続されない状態ではカーシェアの返却手続きができません。


NissanConnect サービス

ナビゲーション画面上の  (下図①) をタッチすると電話接続され NissanConnect サービスがご利用いただけます。

オペレータにご要望を伝えるだけで目的地や経由地または登録地の設定、施設情報検索等の設定を代行いたします。



オペレータに接続する

1. 画面上の  (オペレータアイコン) をタッチする。

2. オペレータが応答したら要望を伝える。

例：「○○を目的地に設定してください。」

目的地が自動で設定されます。

3. オペレータとの会話が終了したら “終了” をタッチします。



■オペレータにお願いできること

目的地設定：

・目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定します。

電話接続：

・電話番号をお調べし、直接通話できるように設定します。

情報検索：

・充電場所、充電場所までのルート設定や近くのコンビニ、ファミレスなど、ご要望に応じたさまざまな情報をお調べします。



現在のバッテリー残量で走行できるエリアの表示や、最寄りの充電スポットを画面に表示させることもオペレータに依頼できます。

オペレータに接続できないときは次ページ以降の手順でも確認できます。

到達予想エリアを確認する

現在のバッテリー残量に応じた到達予想エリアを地図上に表示します。

1

 メニュースイッチを押します。



2

 (情報アイコン) をタッチします。



3

“Zero Emission” をタッチします。



4

“到達予想エリア” をタッチします。



5

地図上に到達予想エリアとエリア内の充電スポットが表示されます。



到達予想エリアは運転のしかた、道路状況(坂道、山道など)、交通状況(渋滞など)によって変化する場合があります。また、エアコン、ヒーターの使用時は大きく航続距離が減少することがあります。

充電施設を探す

充電スポットの位置を確認することができます。


- 1 **メニュー** メニュースイッチを押します。

- 2 **情報アイコン** (情報アイコン) をタッチします。

- 3 **Zero Emission** をタッチします。


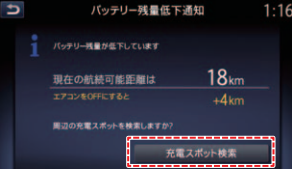
- 4 **充電スポットを探す** をタッチします。

- 5 お好みの項目をタッチして充電スポットを確認します。


 バッテリーの残量が少なくなると、自動的に最寄りの充電スポットを検索します。できるだけ早く充電してください。



バッテリー残量低下通知


車両のバッテリー残量が低下し、メーター内のバッテリー残量警告灯が黄色く点灯およびマスターウォーニングが点灯した場合、ナビゲーション画面にバッテリー残量低下通知を表示するとともに音声で案内を行います。ナビゲーション画面に通知が表示された場合、以下の手順で通知内容を確認してください。

- 1 **確認** をタッチする
通知内容画面が表示されます。

- 2 通知内容を確認する
充電スポット検索 をタッチすると現在地周辺の充電スポットを探します。


充電促進案内

ルートが設定されていて、現在のバッテリー残量（航続可能距離）では目的地または経由地に到着しない可能性がある場合、ナビゲーション画面に充電を促す通知を表示するとともに音声で案内を行います。ナビゲーション画面に通知が表示された場合、以下の手順で通知案内を確認してください。

- 1 **確認** をタッチする
通知内容画面が表示されます。

- 2 **充電スポット検索** をタッチすると現在地周辺の充電スポットを探します。


 渋滞を避けるためにルートを変更したり、メーターに表示されている航続可能距離に増減があった場合は、充電促進案内が再度通知されることがあります。

プロパイロット パーキング (駐車操作を支援するシステム)

ご注意

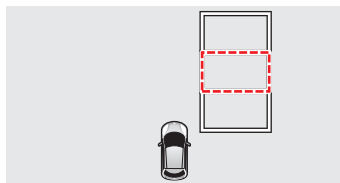
プロパイロット パーキングの性能には限界があります。安全運転を行う責任は運転者にありますので、通常の運転操作と同様に、周りの状況をミラーや目視で直接確認し、周囲の車両や障害物、人などに接触しそうな場合はブレーキペダルを踏んで車両を停止してください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ずナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

プロパイロット パーキングは、車庫入れ、縦列駐車、前向き駐車を支援する機能です。

カメラとソナーセンサーにより駐車位置を検出し、アクセル、ブレーキ、ハンドル、シフト、パーキングブレーキの操作を制御することにより駐車操作を支援します。

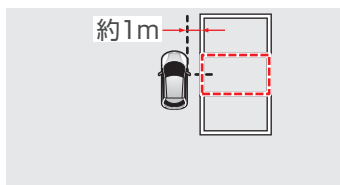
1 駐車したい場所の手前で停車します。



2 プロパイロット パーキングスイッチ (右図) を押します。



3 ゆっくりと前進し、駐車したい場所の真横 (約1m) にブレーキペダルを踏んで停車します。



4 停車している状態で、駐車したい場所にⓐが表示されていることを車内のナビゲーション画面で確認します。

・障害物がなく、十分な広さで駐車可能な場所であることを確認してください。



5

ブレーキペダルを踏んだままナビゲーション画面上の“**駐車開始**”をタッチし、駐車制御を開始します。



6

プロパイロット パーキングスイッチ (右図) を押しながら、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。ハンドルに手をかざし、アクセルは踏みません。



- ・ 繰り返し目安枠の方向 (矢印の向き) に車両が移動します。
- ・ 周辺状況に応じてブレーキペダルを踏んで車速を調整してください。
- ・ プロパイロット パーキングスイッチを離すと車両が停止します。再度押し続けると駐車制御が再開されます。



7

繰り返し目安枠 (緑色部) に到達するとシフトポジションが自動で切り替わり、車両が後退します。

- ・ 障害物などがあり繰り返し目安枠に到達できない場合は、ブレーキペダルを踏んで障害物の手前で車両を停止させ、シフトレバー (手動) で進行方向を切り替えてください。



8

駐車目安枠 (赤色部) に到達すると車両が停止し、シフトポジションが **P** に切り替わります。

パーキングブレーキが作動し、プロパイロット パーキングが終了します。



プロパイロット

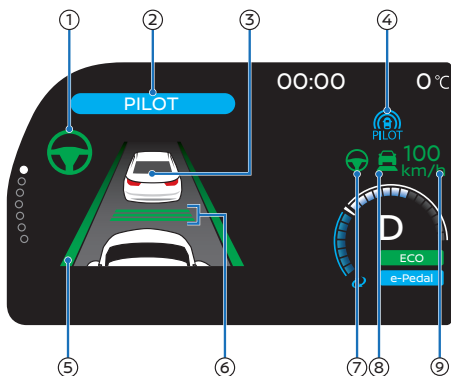
ご注意

プロパイロットは高速道路や自動車専用道路で使用してください。プロパイロットは運転者の運転操作を支援するためのシステムであり、自動運転システムではありません。安全運転を行う責任は運転者にあります。

プロパイロットは、運転者が設定した车速を上限に先行車と车速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

プロパイロット表示



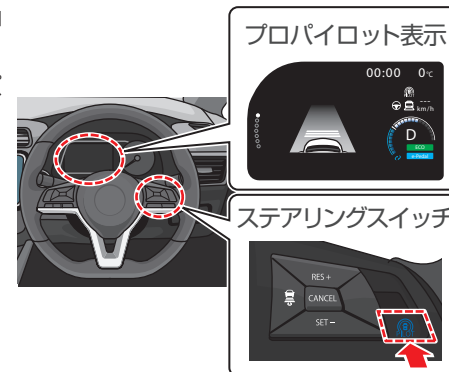
メーター表示項目	表示内容	
① ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。(プロパイロット表示画面)	
② プロパイロットの作動状態	プロパイロット作動中は青色で点灯します。	
③ 先行車検出有無	表示 ⇒先行車検出有り	非表示 ⇒先行車検出無し
④ プロパイロットの作動状態	白色 ⇒プロパイロット ON	青色 ⇒プロパイロット作動開始
⑤ 車線検出有無	表示 ⇒車線検出有り	非表示 ⇒車線検出無し
⑥ 車間距離設定表示	車間距離の設定状況を表示します。 → 設定方法：P.24	
⑦ ハンドル支援の作動状態	ハンドル支援中は緑色に点灯します。	
⑧ 车速制御作動状態	緑色 ⇒定車間制御中	緑色(線画) ⇒定速制御中
⑨ 設定车速	設定车速を表示します。 → 設定方法：P.24	

セットのしかた

1

ハンドルの  スイッチを押します。

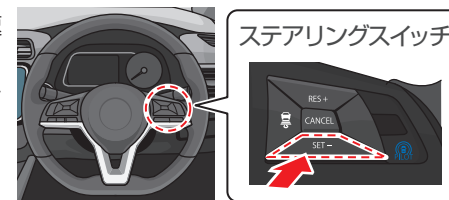
- メーター内ディスプレイにプロパイロットの状態が表示されます。




2


設定したい速度まで加速または減速し、**SET -** スイッチを押します。

- SET -** スイッチを押したときの车速が設定车速になりプロパイロットの制御を開始します。



プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、先行車に続いて発進するときは、**RES +** スイッチを押すか、アクセルペダルを踏みます。

 スイッチを ON にするとインテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム) も ON になります。

 スイッチを約 1.5 秒以上押すと、定速制御機能に切り替わり、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。(ハンドル制御や車間制御は行いません。)

プロパイロットが自動解除されると、解除音が鳴ります。

解除のしかた

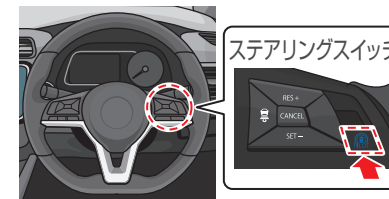


 スイッチを押します。



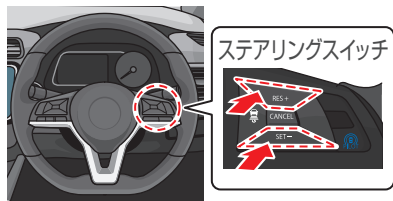
プロパイロットにより停止状態を保持しているときに、プロパイロットが解除されるとパーキングブレーキがかかります。

CANCEL スイッチを押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。



設定車速の変更のしかた

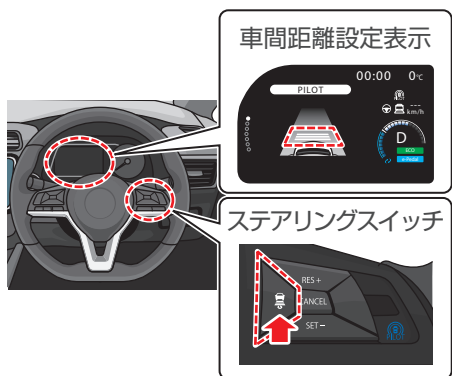
- ・ 設定車速を上げたいときは、**RES +** スイッチを押します。
- ・ 設定車速を下げたいときは、**SET -** スイッチを押します。



車間距離設定の変更のしかた

ハンドルの **車間** スイッチを押します。

- ・ **車間** スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



プロパイロットの簡単早わかり動画はこちら

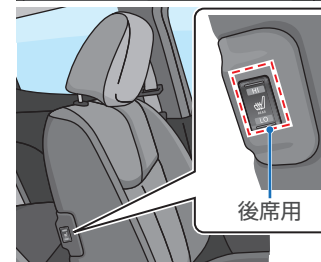


便利な機能

ヒーターシートを使う

前席および後席を温めるときに使用します。

- ・ シートを早く温めるときは、スイッチの HI 側を押します。(スイッチの表示灯が点灯)
- ・ 保温するときはスイッチの LO 側を押します。(スイッチの表示灯が点灯)
- ・ 止めるときは、スイッチを中立位置にします。(スイッチの表示灯が消灯)



電気自動車 日産リーフについて様々な疑問にお答えします

Q 車両を返却するときはフル充電にしなければなりませんか？

A フル充電での返却は必要ありませんが、次の利用者のためにステーションで充電を開始してください。

Q 充電にかかる時間はどのくらいですか？

A 電気自動車の充電方法は急速充電と普通充電の 2 種類があります。

急速充電器の場合 80% までの充電で約 40 分、普通充電（6kW）は満充電まで約 8 時間かかります。

Q 充電する時は危なくないのですか？感電しないのですか？

A 施設ごとの取扱説明書に従って充電いただければ危険はありません。また万が一浸水するような場合でも感電や漏電が起こらないように設計しています。

Q 充電中にエアコンやオーディオを使用することはできますか？

A 充電を開始した後、パワースイッチを ON にしてオーディオ等をお楽しみいただくことは可能です。

Q 充電時間がどの位かかるか、どこかに表示されますか？

A インスト上のインジケーターが点滅するため、車内外から確認できます。もちろんメーターパネルにもメニュー選択により残り時間が表示されます。

Q 充電できる施設はどこにありますか？

A NissanConnect サービスでオペレータに確認してください。
ナビ画面から検索することもできます。

Q 現在街中にある 200V コンセントは使用できますか？

A コンセント形状が日産リーフの充電ケーブルと同じ平型の新型タイプの場合は使用できますが、旧型の丸型タイプの場合は使用できません。

Q 充電を途中で止めてケーブルを抜いても大丈夫ですか？

A 満充電にする必要がなければ、途中で充電を止めても大丈夫です。ただし急速充電の場合は充電器本体を操作して、充電を止めてからケーブルを抜いてください。

Q 充電コネクタが抜けないときはどうすればよいですか？

A 充電コネクタのロックを解除してください。（P.3 参照）

急速充電の場合は充電器本体を操作して、充電を止めてからケーブルを抜いてください。

Q 日産リーフの充電口のプラグにふれても大丈夫ですか？

A 充電ケーブルが繋がれていないときは、電流は内部で遮断されておりますので、危険はありません。

Q 1 回の満充電でどれくらい走行できますか？

A 400 km 程度の走行が可能です（JC08 モード）、充電量 80% 以上を原則とさせていただきます。

※走行距離は季節や道路、運転状況によって変化します。また、エアコン、ヒーターの使用時は大きく航続距離が減少します。

Q 航続距離を延ばす方法はありますか？

A エコモードを選択しゆっくりスタート、やさしいブレーキを心がけてください。スピードを抑えた運転やエアコンの消費を抑えることで、より航続距離を延ばすことができます。

Q エコモードってなんですか？

A エコモードを選択することにより、アクセルオフ時の回生協調を増やします。また加速がマイルドになり空調設定も控えめになるため市街地走行で約 10% の航続距離の延長が期待できます。